

進路だより

平成30年4月11日(水)発行

はじめに

3年生のみなさん、進級おめでとうございます。この度、進路係を担当させていただくことになりました。田口祐弥です。1年間、よろしくお願いいたします。

さて、みなさんは附属札幌中学校の最上級生となりました。中学校生活最後の1年間を、どのような1年間にしようと思っているのでしょうか。附属札幌中学校の「顔」としての3年生、受験生としての3年生、そして残りのもち時間が1年となった3年生……。いろいろな考え方があると思いますが、それぞれが悔いの残らない1年間にしてほしいと願っています。

17世紀のフランスの詩人、ラ・フォンテーヌの著作の中で述べられた言葉に、「すべての道はローマに通ず (All roads lead to Rome.)」というのがあります。これは、ローマ帝国の全盛時代に、世界各地からの道が首都ローマに通じていたことから、物事が中心に向かって集中することの例えとして用いられます。



<ヨーロッパのおもな道路>

目標を達成するための手立ては一つだけではありません。何通りも試して、それでもあきらめず、立ち向かい続ける強さをもってほしいと考えています。やれることを精一杯やって、晴れ晴れとした顔で卒業の日を迎えられることを願っています。充実した1年にいきましょう。

「進路」とは

「進路」とは、将来の自分の「生き方」を考えると、「自分の内面」と向き合うことです。将来に対する考えは、人それぞれ違います。こんなふうに生きたい、こんな仕事をしてみたいなど、自分なりの夢や考えをもつことが進路の第一歩です。進路を考えることは、自分の「歩いていく人生の道のり」を考えることです。つまり、自分の「進む路(みち)」を考えるということです。「進路の選択」というと、中学卒業後の進路先を選択、決定することだと思いがちですが、それだけが目標ではありません。どこに進学するかも大切ですが、将来、自分がどのように生きていくかを考えることが大切です。そのためにも自分自身をよく見つめるとともに、目標の実現に向け「今、自分がすべきこと」を一つ一つ確実に進めていくことが重要です。「進路」というと、何をどのように考えるとよいのかわからなかったり、不安やプレッシャーから逃げ出したい気持ちになったりするかもしれません。ただ、「進路」は人それぞれ違います。自分の「進路」は自分のものです。

「進路」を考えていくうえで、大切にしてほしいと思うことがあります。右の詩を読んでみてください。これは、大正時代末期から昭和時代初期にかけて活躍した日本の童謡詩人である“金子みすゞ”さんが書いたものです。私が好きな詩の一つです。この詩にも表現されている通り、「みんなちがって」います。みんないろんな生き方、考え方があるのです。当然、自分の人生、そして進む路も違うのです。みんなちが

っていいし、どの路もそれぞれに素敵なのです。どの路が成功とか、どの路が間違いということはありません。同じ路を歩まなくても、目標にたどり着くことはできるのです。



わたしと小鳥とすずと

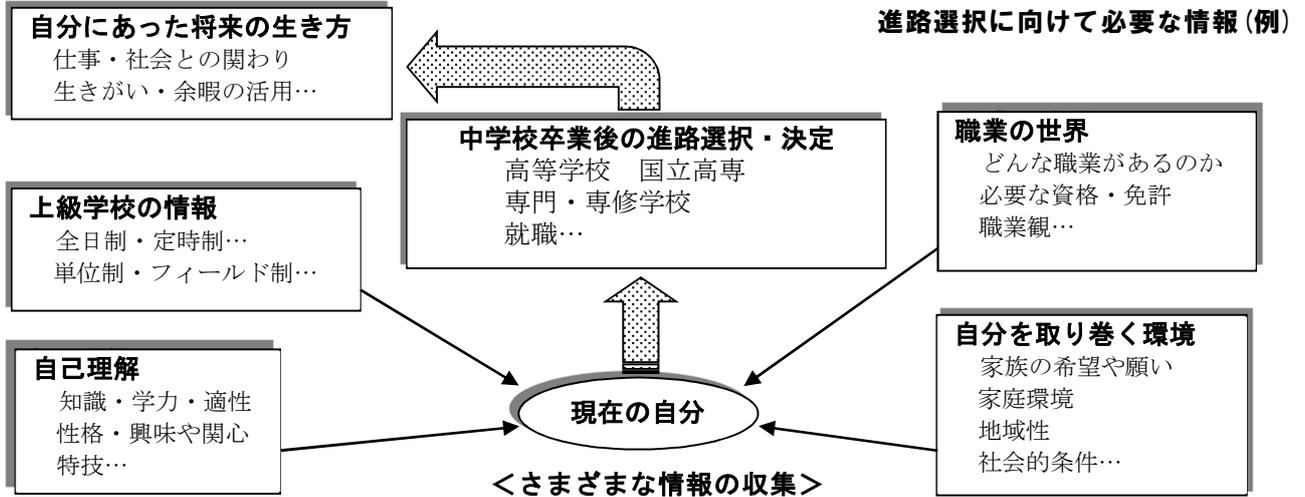
わたしが両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥はわたしのように、
地面(じべた)をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴はわたしのように
たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

進路選択の基本的な考え方

進路を選択するにはさまざまな条件があり、それらを踏まえながら慎重に考えていかなければなりません。中学校卒業後の進路は、保護者の方の意向なども踏まえながら、あくまでも自分自身で考え、決定していくものです。先生方は、みなさんがより適切な進路選択ができるように、さまざまな情報提供・サポートをしていきます。保護者の方とはもちろん、担任の先生と十分な話し合いをしていきましょう。



進路を選択するための具体的な行動

一、毎日の学校生活を大切にすべし！

すべての基本は学校生活を大切にすることです。授業は毎時間、家庭学習は毎日、真剣に取り組む。きちんとした服装を心掛ける(服装の乱れは心の乱れ!)。係や当番活動、部活動などにきちんと取り組む(手を抜くクセをつけると大変!)。日々の積み重ねが自信と実力につながります。

心が変われば行動が変わる
行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる
人格が変われば運命が変わる

一、常に情報収集に努めるべし！

現代の情報社会では、情報を正しく活用していかなければなりません。

- ・「進路だより」には大切な情報が書かれています。自分が読んだあとは必ず保護者の方にも見せ、家庭で大切に保管してください。
- ・「進路のしおり」(=最新の進路情報を掲載!後日配付します)や入学案内(要項)やパンフレット・ポスターなどをよく読みましょう。随時、情報発信していきます。
- ・学校説明会、体験入学、学校祭などの機会を活用しましょう。実際に行ってみないとわからないことが結構あります。進路だよりで案内していきます。

一、保護者の方・担任の先生と十分に話し合うべし！

日頃から、進路について保護者の方や担任の先生と十分に話し合いましょう。また、進路に関してわからないこと・悩みなどは、先生方に相談しましょう。

一、提出物は期限厳守で！

進路関係の提出物(特に進路希望調査や出願関係書類等)は、全員分がそろわないと手続きできないものが多くあります。提出期限を必ず守るようにしてください！

保護者の皆様へ

本年度、本校に赴任しました田口祐弥です。担当教科は社会科で、学年では進路係(進路指導主事)を担当させていただきます。進路に関わって何かご質問などがありましたら、お気軽に学校までご連絡ください。

1年間よろしくお願いたします。

さて、早速ではありますが、今週末に「進路意識調査」を配付します。現時点での進路に対する考えを知り、今後の進路相談等に活かしたいと考えております。ご家庭において、お子様と十分にご相談のうえ、ご記入ください。提出日は19日(木)です。何かとご多用の折とは存じますが、ご協力よろしくお願いたします。